

令和4年度 第1回 笠郷地域創生自治町民会議 総会 議事録

1. 開催日時 令和4年5月8日 19時00分
2. 開催場所 笠郷自治会館 1階 研修室
3. 出席者 全53名中 出席 50名、欠席 3名
4. 来賓 岐阜県議会議員 村下 貴夫 様
養老町長 大橋 孝 様
養老町副町長 川地 憲元 様
養老町議会議員 西脇 康 様
- (オブザーバー 養老町役場 企画財政課 伊藤 良彦 様
松永 貴普 様
古川 恭史 様
建設課 伊藤 健治 様
水道課 谷江 佑介 様)

5. 養老町民憲章 朗唱

- ・司会者(事務局長 佐藤富士男)の総会開始の挨拶終了後、
- ・総務部会長 田中 和一 氏の音頭により養老町民憲章を田中氏以外は黙唱。

6. 開会挨拶

- ・笠郷地域創生自治町民会議 副会長 安田 正 氏が挨拶。
- ・各団体相互のネットワーク化の必要性、町と地域が協働する手助けの役目を町民会議が担っている。昨年度の事業報告と決算、本年度の事業計画と予算について十分に審議して頂きたいと述べる。

7. 会長挨拶

- ・笠郷地域創生自治町民会議 会長 細川 一 氏が挨拶
- ・笠郷自治町民会議の組織概要(総務部会、安全・安心部会、教育・文化・商工部会、健康・福祉部会、環境・美化部会)、令和4年度から社会福祉協議会が笠郷自治町民会議に加わる計画を説明。発足して7年が経過し創成期から発展期に至っているが、コロナ禍で事業変更をしてきた。事業計画は養老町まちづくりビジョンに当てはめ共助を中心に行っている。地域活性化のために予算を組んであるので十分審議して頂きたいと述べる。

8. 来賓挨拶

- ・岐阜県議会議員 村下 貴夫 氏が挨拶。
- ・養老町長 大橋 孝 氏が挨拶。
- ・養老町副町長 川地 憲元 氏がその場で挨拶。
- ・養老町議会議員 西脇 康 氏がその場で挨拶。

9. 総会成立報告

- ・事務局より、委員の過半数が出席の為、本総会は成立することを報告。

10. 議長選出

- ・事務局より、議事進行の公平性を担保するため、議長を選出したいと選出方法に関して意見を求める。
- ・(「事務局一任」の声あり)
- ・事務局は、栗笠区副区長の 大橋 勉 氏を推薦し、挙手による賛否の結果、過半数の賛成挙手があったので、議長に 大橋 勉 氏が選出された。

11. 議事録署名者の選出

- ・議長の大橋 勉 氏の挨拶後、議長は議事録署名者の選出方法を提案する。
- ・(「議長一任」の声あり)

- ・議長は、名簿番号⑩番の 安田 里巳 氏と、⑳番の 倉本 雅志 氏を提案する。他に案がなく、挙手による賛否結果、過半数の賛成挙手により、安田 里巳 氏と、倉本 雅志 氏が選出され、議事録完成後署名依頼された。

12. 議事 第1号議案 改選役員承認の件

- ・議長が、第1号議案の説明を事務局に求める。
- ・事務局は、令和4年度は令和3年度に対して社会福祉協議会が新たに加入する計画であることを報告。またこれに伴い自治会館職員、東部中学校、社会福祉協議会代表を、名簿に追加して承認して頂きたいと説明。
- ・議長は意見、質問を求めるが共になく、挙手による賛否結果、過半数の賛成を得て名簿の通り承認された事を報告した。

13. 議事 第2号議案 事業報告・収支決算承認及び会計監査報告の件

- ・議長が、令和3年度事業報告と、収支決算の承認を得るため、内容説明を事務局に求める。
- ・事務局は、令和3年度事業報告についての説明を、配布資料の事業報告書に基づき主要箇所を説明した。
- ・安全・安心部会では、防災訓練は中止。水防倉庫の点検を行い、劣化する等して使用できない備品については、建設課と相談して順次更新する。町の配備品以外で配備したい備品(シノ、ポルトクリッパー、番線、ビニールシート、塩ビパイプ)を町民会議で購入。通学路防犯灯・街路灯の設置については令和3年度中に「希望の道」の中電工事が完了せず、令和4年度へ持ち越した。
- ・環境・美化部会では、ゴミステーション・資源ゴミステーション用大型ごみ捨てルール看板を11枚設置した。
- ・教育・文化・商工部会では、大垣養老高等学校生徒による、瓢箪による地域活性化の講演会、瓢箪工芸品の絵付け体験等は中止したが、瓢箪の種を発芽育成し果実を大垣養老高等学校へ提供した。
- ・健康・福祉部会では養老町で最初に福祉推進員制度を令和4年度から立ち上げるための制度設計をおこなった。
- ・総務部会では公民館行事が中止になったのを受け、事業変更して小学校に百万円を超える備品を購入し寄贈した。
- ・事務局は、収支決算について決算書の通りであると説明した。
- ・議長は、質問・意見等がないかを全員に求めたが何もないため、挙手による賛否承認をして、過半数の挙手による賛成により承認された事を報告した。

- ・議長は、監事の 西脇 君男 氏に会計監査承認のために説明を求めた。
- ・西脇氏は会計監査報告書の通り読み上げて会計監査に間違いがない事を説明した。
- ・議長は、質問・意見等を求めたが何もないため、挙手による賛否承認をして、過半数の挙手による賛成により承認された事を報告した。

14. 議事 第3号議案 事業計画案・収支予算案承認の件

- ・議長が、令和4年度事業計画案と、収支予算案の内容説明を事務局に求める。
- ・事務局は事業計画案に対して、資料の通り予定されている計画については、今後具体的内容を決めてゆくことを説明した。福祉推進員制度は令和4年度7名体制で試行開始し、運用しながら改善してゆく計画であることを説明した。今年度計画の中で敬老会集会行事は、町社会福祉協議会が中止したことを報告し、新たに計画を立てると述べた。
- ・本年度予算は町交付金が450万円、1世帯当たり1千円の振興費が130万円、積立金取り崩しが100万円等の合計約740万円であると述べた。
- ・議長は、質問・意見等を求めたが何もないため、挙手による賛否承認をして、過半数の挙手による賛成により承認された事を報告した。

15. その他

- ・議長は、全議事が終了しましたと報告した。最後に町民会議全般にわたり、意見、質問、要望などないかと質問。
- ・議長は、更に意見、質問を求めたが、声がないので全議事を終了した。

16. 議長解任

・議長は、「全議事が終了したので議長を解任させていただきます。」と述べ、議長席退席。

17.事務局から伝達方法の簡略化について

- ・事務局より伝達方法を葉書や手紙から、メール等の電子媒体に変えてゆきたいと意見等を求める。
「この場では意見も出しにくいので、個別に聞いたほうが良い」との意見がでる。
事務局は改めて、全員に電子媒体の利用についてのアンケートを出すと回答して終了する。

18. 閉会の挨拶

・環境・美化部会 川地 悦郎 氏が挨拶

「十分な審議頂き有難うございました。詳細については各部会で立案計画してゆくこととなりますが、これにて総会は終了します。」と締めくくり閉会した。

(閉会時間 20時05分)

以上、令和4年度 第1回 笠郷地域創生自治町民会議 総会 の議事内容を佐藤富士男(事務局長)が議事録としてまとめました。

上記総会で選任された議事録署名者(2名)が、議事録の内容が正確なことを確認し署名捺印します。

議事録署名者

令和 4 年 5 月 19 日

団体名 養老町立笠郷小学校長

氏名 倉本 雅志

倉本 雅志



令和 4 年 5 月 26 日

団体名 笠郷地区女性防火クラブ会長

氏名 安田 里巳

安田 里巳

